

# 沿岸さば漁況予報（速報）

～ 2018年の相模湾～東京湾のマサバ漁況について ～

## ■ 2018年漁期の見込み

### （1）来遊量と漁獲量

前年を上回り、平年を下回る

### （2）魚体

尾叉長 29～32cm（体重 280～390g）が主体となる



## ■ 予測の根拠

### （1）来遊量と漁獲量

今回の速報では、本年6月の伊豆大島周辺の塩分のデータを用いて解析を行いました。本年のさば釣り漁船1日1隻あたりの漁獲量を推定したところ、前年を上回り\*、平年を下回る\*と予測されました（8月には東京湾の水温のデータを加えて予測精度を高めた「確定報」を発行する予定です）。

\*前年比 20%以上増の場合は「上回る」、前年比±20%の範囲内の場合は「前年並み」、20%以上減の場合は「下回る」と表記し、「平年」は過去18年間（2000～2017年）の平均値を示しています。

### （2）魚体

3～6月に伊豆諸島周辺で産卵を行ったマサバの一部は相模湾～東京湾に来遊し、5月以降に本県沿岸の定置網や一本釣り等で漁獲されます。1～4月に県漁業調査指導船「江の島丸」が伊豆諸島周辺で行った調査によると、尾叉長29～32cm（体重280～390g）が主体であったことから、今シーズンはこのサイズのマサバが多く来遊する見込みです。

# 神奈川県水産技術センター

〒238-0234 神奈川県三浦市三崎町城ヶ島養老子

電話 046-882-2313 ファックス 046-881-7903

公式ウェブサイト <http://www.pref.kanagawa.jp/div/1730/>